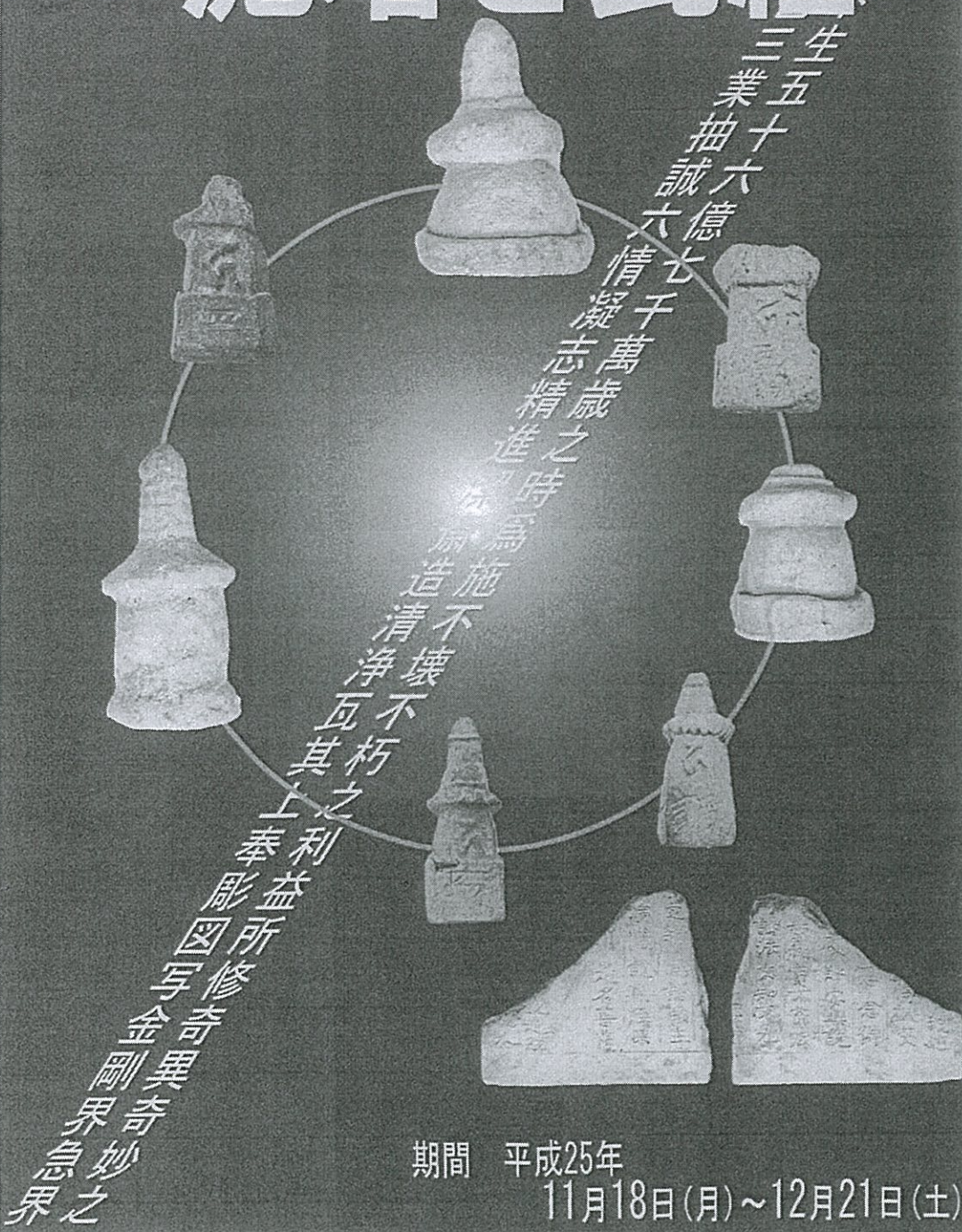


泥塔と瓦経



期間 平成25年
11月18日(月)~12月21日(土)

泥塔と瓦経

ごあいさつ

第8回特別展として「泥塔と瓦経」を開催します。立体的な泥塔は、泥土を型抜きにして成形し塔形に焼成したものです。10cm前後の小形なものです。底の部分に小さい孔を作り、そこに経などを書写した紙片を入れて奉納します。奈良時代頃から現れ、息災・追善供養など現世利益のための信仰から作られたと考えられます。中世以降には扁平形泥塔も作られています。

瓦経は11世紀末ごろに末法思想の普及にともなって経典を残すために作られたものです。紙本経には期待できない不朽の経典として瓦経が作られるようになりました。

これらの泥塔・瓦経という仏教遺物を取り上げ、これらに込められた願いがどのようなものであったのかを考えてみたいと思います。

平成25年11月

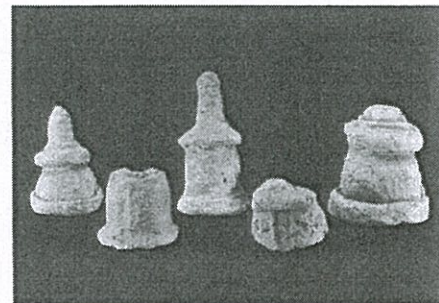
館長 池上 悟

大崎移動展示(パネル展)

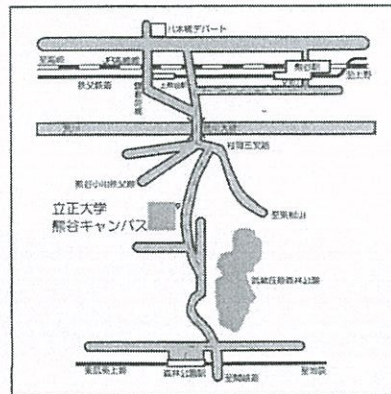
日時：平成26年1月14日(月)~2月1日(土)
会場：立正大学大崎キャンパス5号館1階フロア
(東京都品川区大崎4-8-16)
※第8回特別展の内容をパネル展示で紹介します。

講演会

日時：平成26年2月1日(土) 12:50~14:20
会場：立正大学大崎キャンパス
(東京都品川区大崎4-8-16)
講師：池上 悟(立正大学博物館館長)
「泥塔と瓦経」



奈良県東大福寺出土泥塔(立正大学博物館所蔵)



立正大学博物館 案内図

- ・JR高崎線・上越・長野新幹線 熊谷駅下車、南口よりバスにて(立正大学行)で10分
- ・東武東上線、森林公園駅北口 下車、北口よりバスにて(立正大学行)で12分

〒360-0194 埼玉県熊谷市万吉1700
TEL 048-536-6150/Fax 048-536-6170
Email: museum@ris.ac.jp
URL: <http://www.ris.ac.jp/museum/>